

内視鏡レポート作成用「**AmiVoice® Ex Endoscope**(エンドスコープ)」

～大好評、医療機関向け音声入力システム **AmiVoice® Ex** シリーズに新製品登場～
アドバンスト・メディア、
内視鏡レポート作成用「**AmiVoice® Ex Endoscope**(エンドスコープ)」を販売開始

株式会社アドバンスト・メディア(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:長谷川一行 以下、アドバンスト・メディア)は、内視鏡レポートを音声で作成できる音声入力システム「**AmiVoice® Ex Endoscope**」(アミボイス イーエックス エンドスコープ)を、2009年1月下旬より、日本消化器内視鏡学会専門医指導施設約 1,100 箇所を対象に販売開始しました。販売価格は、525,000 円(税込)です。

これは、全国 2,700 ヶ所以上の医療機関で活用され、「認識率が高い」「使いやすい」「効率的」と好評を得ている医療向け音声入力システム「**AmiVoice® Ex**」シリーズの機能を応用し、内視鏡レポート作成向けに開発されたパッケージソフトです。

この度の開発にあたり、財団法人 聖路加国際病院 消化器センター様より協力をいただきました。同施設では、従来キーボード入力での内視鏡レポートを作成しており、内視鏡検査時間のうち、約半分がレポート作成に費やされていました。当システムの活用で、内視鏡レポート作成を音声で入力することによって、煩わしいキーボード入力の負担と時間を大幅に軽減することができます。また、短時間でのレポート作成が可能になり、より多くの検査件数をこなすことができ、医療現場における事務作業効率化が期待できます。

「**AmiVoice® Ex**」シリーズは、療法・処置などの所見入力、診断書作成、紹介状の返信作成に利用でき、各現場で多用される処置名・薬品名・病名・症状などの専門用語の辞書を搭載し、高い認識精度を実現しております。

従来の市販音声認識ソフトとは異なり、事前の声の登録が一切不要(不特定話者対応)で、アクセントや話すスピードにも柔軟に対応します。また、専用のハンドマイクで簡単に入力・修正ができ、使えば使うほど認識率が高くなる自動学習機能も搭載しております。内視鏡システムだけでなく、各種アプリケーションにおいても音声入力が可能です。

アドバンスト・メディアは、これら「**AmiVoice® Ex Endoscope**(エンドスコープ)」を内視鏡施設に向けて発売し、今後 3 年間で 300 施設の導入を目標としております。当社は、ユーザのニーズを踏まえ、これまでに培った医療分野におけるノウハウを生かし、今後も **AmiVoice®** を活用した他診療科向けの辞書を構築して参ります。これにより、幅広い医療現場での更なる音声入力の需要拡大を目指します。

<製品概要>

内視鏡レポート用音声入力システム【*AmiVoice*[®] *Ex Endoscope*(エンドスコープ)】

ライセンス数:1ライセンス(1台のパソコンにインストール可能)

同梱物:インストール CD(1枚)・USB ハンドマイク(1個)・マニュアル(1冊)

価格:¥525,000(税込)

オンラインサポート保守:¥52,500/年(税込)

【*AmiVoice*[®] *Ex*シリーズの特徴】

- * 認識率 95%以上
- * 従来の市販製品と違い、事前の声の登録が一切不要(不特定話者対応)
- * 所見入力、診断書、紹介状、指導説明書作成で利用可能
- * 各分野医療用語や薬品名、病名、処置名等を標準搭載
- * 使うほど賢くなる自動学習機能付き
- * アクセントや話すスピードに柔軟に対応
- * 専用ハンドマイクで簡単に入力、修正
- * 電子カルテや各種アプリケーションに対応

以上